

必ずお読みください!!

■鳥類忌避塗料「バードコレンジャー」の説明!!

■内容量：100cc・500cc・1000cc等各種

<製品の特徴>

★バードコレンジャーは、弊社が独自に研究・開発した忌避効果成分：「マリン・サポニン」を、全体量の50%混合した水溶性塗料です。

カラスをはじめ視力の良い鳥に対して効果があります。カモメ・トンビ・タカ等にも有効です。

★景観を邪魔されたくない場所でのカラス対策にオススメです。見た目は「牛乳」のような白色ですが、塗布後の乾燥で「透明」になります。素人の方でも市販のハケを購入して、簡単に塗ることができます。

★「バードコレンジャー」は、水で薄めず、原液のままでお使いください。薄めると忌避効果が激減します。塗布は3回塗りが厳守です。塗って乾いたその膜の中に「忌避成分」が閉じ込められます。3回重ね塗りすることで、十分な忌避効果が生まれます。

■有効期間 約12ヶ月（一応の目安）

※カラスは、バードコレンジャーで塗布した場所を一度記憶すると、それ以後その周辺を敬遠し、テリトリーを放棄するという習性があります。数年の重ね塗りで忌避効果が強くなると、いっそう寄り付かなくなる、という報告も得られています。



■製品写真



■乳白色の塗料



■ハケを使って3回重ね塗り

必ずお読みください!!

■鳥類忌避塗料「バードコレンジャー」の説明!!

<使用例>

①ビル屋上のカラス対策

★まずは「カサギ」（屋上の淵の部分）への塗布を行います。全体に塗ることが一番効果を高めますが、2～3m間隔でも十分な効果を出すことができます。

★駐車場の「三角コーン」を使用するケースもあります。形状が円錐形なので、四方八方から飛んでくるカラスの目に留まりやすく、これを活用することも有効です。また発光を伴う黄色いコーンも販売されていますが、その上からの塗布も同様な効果が得られます。

<塗り方のポイントで重要なこと!!>

・屋上に止まるカラスの中には、塗布した部分にフンを落とし、その場所を隠してしまうという悪知恵の働くカラスもいます。これでは折角塗った場所が無駄になってしまいます。

・そこで塗る場所の工夫ですが、カサギ部分の他に、屋上の「水平」に対して、「垂直」になっている建造物の「縦面」を利用することです。

・例えばアンテナ・フェンス・各種棒等が挙げられます。カラスの視界が180度方向まで見えるため、水平と垂直のダブル反射で、より大きな効果を狙うことができます。カサギ部分の塗布で満足できる効果が得られない場合には、この方法を是非取り入れてください。

<導入事例>

★鳥によって事故を引き起こす空港などの「バードストライク」対策としても活躍しています。羽田空港の一部の建造物でも使われています。

★廃棄物処理場の周辺に群がるカラス対策として、従業員全員のヘルメットに塗り、さらに作業用の重機や屋根に塗ったところ、飛来するカラスが激減したとの事例も出ています。



■カサギへの塗布でビル屋上のカラス被害防止



■羽田空港の一部建造物でも使用されています